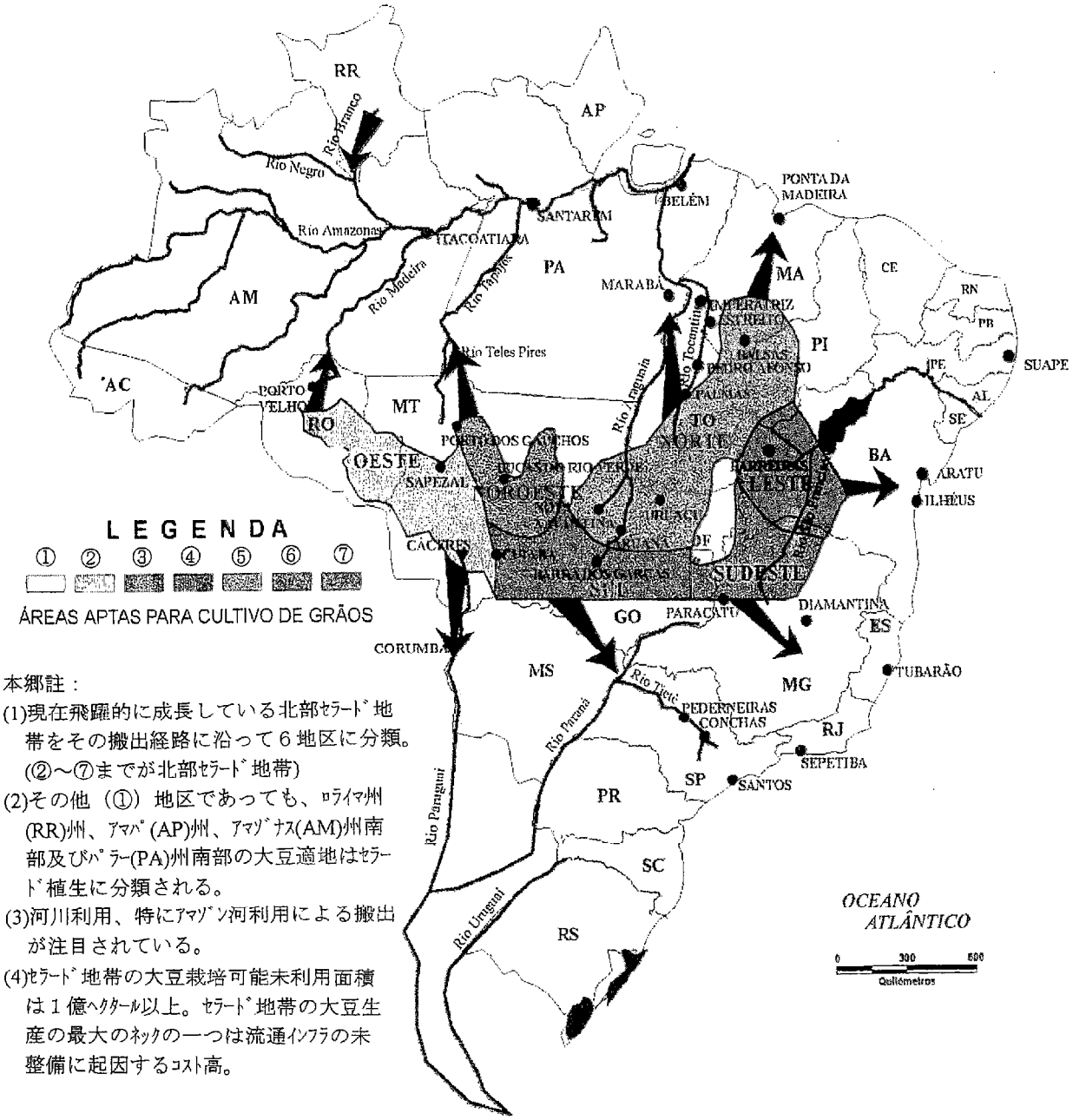
4．ブラジル大豆栽培フロンティア地域の搬出路



本郷註：

(1)現在飛躍的に成長している北部ｾﾗｰﾄﾞ地帯をその搬出経路に沿って６地区に分類。(②～⑦までが北部ｾﾗｰﾄﾞ地帯)

(2)その他（①）地区であっても、ﾛﾗｲﾏ州(RR)州、ｱﾏﾊﾟ(AP)州、ｱﾏｿﾞﾅｽ(AM)州南部及びﾊﾟﾗｰ(PA)州南部の大豆適地はｾﾗｰﾄﾞ植生に分類される。

(3)河川利用、特にｱﾏｿﾞﾝ河利用による搬出が注目されている。

(4)ｾﾗｰﾄﾞ地帯の大豆栽培可能未利用面積は１億ﾍｸﾀｰﾙ以上。ｾﾗｰﾄﾞ地帯の大豆生産の最大のﾈｯｸの一つは流通ｲﾝﾌﾗの未整備に起因するｺｽﾄ高。